

## 選択的評価事項に係る目的

### 選択的評価事項 A 「研究活動の状況」に係る目的

本校は、学術の進展に即応した教育の質の向上、地域社会及び地域の産業の発展に貢献することを主な目的として、関連する研究活動を行うとともに、他研究機関との連携や共同研究、技術相談なども推進することになっている。中期計画の中では、特に以下の事項を掲げている。

研究の教育への還元に関する具体的方策として、「弓削丸」を活用した研究及び地域に根差した研究の還元、研究と教育の一体化（教育の一環としての研究）

地域の産業界からの技術相談、共同研究に対応するための研究の在り方や領域として、地域共同研究推進センターによる他機関との連携などの研究活動、研究テーマ、実績及び設備の広報活動

## 選択的評価事項 B 「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」に係る目的

本校は、地域住民等に対して練習船「弓削丸」や公開講座を活用することで、地域社会に開かれた高専づくりを目指している。地域社会との連携の基本的な考え方として、小学生から社会人まで幅広く教育サービスが提供できるように、「地域との交流を主眼においたテーマ」と「本校の特徴を活かしたテーマ」を念頭において実施している。また、中期計画において、社会のニーズに応えるために、以下の事項を掲げている。

地域社会等との連携・協力・社会サービス等に係る具体的方策（地域社会に対する技術紹介の促進・公開講座やセミナーの実施・施設及び設備の開放）